

連携協定を 締結しました

岡山大学と美作国（作州地域3市5町2村）と津山商工会議所は、7月13日に地方創生や人材育成を目的とした包括的連携協力協定を締結しました。

人材不足や学力向上などの課題解決に3者が協力して、一体的に取り組もうというものです。

今後、作州地域での地方創生の講座開催や大学生のインターシップ、県北の地域づくりへの参加などを実施していく予定です。



やぶ医者大賞奨励金の寄付

8月9日（木）、鏡野町役場応接室において、上齋原歯科診療所所長の澤田弘一さんが「第4回やぶ医者大賞」を受賞された際の奨励金を、地域の教育環境の向上を地元自治体に取り組んでいただく一助となるようにと寄付されました。「やぶ医者大賞」とは、兵庫県養父市に由来する、本来名医を意味する「やぶ医者」の語源となった僻地の名医にちなんで、地域医療に

尽力している医師を顕彰する事業です。澤田さんは「私がここまで成長できたのは鏡野町の皆様のおかげであり、子どもたちが描く夢に対して希望が持てるような講演会や各種教室の開催事業のために使っていたきたい」と述べられ、寄付金を受け取った山崎町長は「子どもたちが少しでも高い見識を得て、夢を育むきっかけとして使いたいと思います」とお礼を述べました。

澤田さんは「私がここまで成長できたのは鏡野町の皆様のおかげであり、子どもたちが描く夢に対して希望が持てるような講演会や各種教室の開催事業のために使っていたきたい」と述べられ、寄付金を受け取った山崎町長は「子どもたちが少しでも高い見識を得て、夢を育むきっかけとして使いたいと思います」とお礼を述べました。



大野小学校 エコスクール表彰

8月9日（木）、岡山コンベンションセンターで行われた第6回おかもや環境ミーティングで、大野小学校がエコスクールとして表彰されました。この表彰は、岡山県が実施する環境学習出前講座を継続して利用し、協働による環境学習の推進に貢献したことが評価されたものです。大野小学校では、毎年4年生の総合的な学習の時間で自分たちの周りの環境について勉強しています。子どもたちは、学校の近くを流れている香々美川の生き物や汚れを調べ、専門の講師の方から詳しい話を聞いたり、パックテストをするなどし、環境を守るために自分たちができることを考え、学習しています。

この取り組みにより、子供たちは鏡野町の自然豊かさに改めて気づくことができました。今後引き続き環境学習を続けることで、鏡野町の自然を大切に育てていきたいと思っています。

今後引き続き環境学習を続けることで、鏡野町の自然を大切に育てていきたいと思っています。



全国町村会による 災害視察

7月25日（水）、全国町村会の荒木泰臣会長（熊本県嘉島町長）が平成30年7月豪雨の被災状況の視察のために来町されました。全国町村会とは、この度の災害で被災のあった大町地区の現地確認をされた後、鏡野町役場危機管理室において災害に対する御見舞金の贈呈を行いました。会長の荒木氏から御見舞金を受け取った山崎町長は「復興に役立てさせていただきますとお礼を述べました。」



平成30年7月豪雨 への義援金

7月26日（木）、鏡野町役場応接室で岡山県建設業協会津山支部から平成30年7月豪雨に対する災害復興義援金が寄付されました。田村支部長をはじめ役員2名が来庁され、「復興に役立ててください」と山崎町長へ義援金を手渡されました。

